

## 平成26年度 社協会員にご加入ください

募集強誘期間：7月1日～8月31日／住民会員1口500円(一般賛助会員は1口1,000円)

社会福祉協議会(略して「社協」と呼びます)は、地域の福祉をよくするための活動に取り組む組織です。支えあい、助けあいつつ「お互いさまと言えるあたたかいまちづくり」という考え方を基本に、皆さんの意見を取り入れながら事業を企画し、さまざまな関係団体と連携しながら活動を進めています。その活動に必要な主たる貴重な収入源は、皆さんからの年会費(500円)です。地域福祉を進めていくために、ぜひご協力をいただきますようお願いいたします。(平成25年度事業実績と決算報告は2頁をご参照ください)

### ◆ 社協会員とは？

地域で協力員として活動しているボランティアのほか、1口500円の会費を納め、社協の活動を財政面で支援いただける方々をいいます。直接的な義務や恩恵はありませんが、一人ひとりの理解と協力が地域の福祉活動を進めるうえで大きな力となります。

### ◆ 会員の種類は？

市内の自治会を通してお願いしている住民会員(1口500円)、一般賛助会員(1口1,000円)、そして事業所向けの特別賛助会員からなります。



### ◆ 会費の使い道は？

皆さんからいただいた500円のうち、300円は地区福祉委員会の活動費として、200円は福祉活動のPR等のために活用しています。

#### ○ 高齢者向け事業

- ①ひとり暮らし高齢者等の見守り、声かけ訪問
- ②ふれあい食事会
- ③いきいきサロン
- ④介護予防を目的としたリハビリサロン
- ⑤敬老のつどい など

#### ○ 親子向け事業

- ①子育てサロン(親子のふれあいや子育て中の親同士の仲間づくりの場)

#### ○ 地域住民向け事業

- ①夏まつり、コミュニティまつりなどの世代間交流
- ②広報紙の発行
- ③地域の交流の場づくり(ふれあい喫茶)

### 社協をもっと身近なものに

## 2014社協まつり

子どもから高齢者まで楽しいイベントを用意してお待ちしています

社協は、子どもや高齢者、障がい者の生活のこと、みんなが集える居場所の提供など、さまざまな事業に取り組んでいます。

子育て世代の方も楽しめるようなイベントコーナーを通して「社協」のことを知って下さい。

日時 平成26年9月6日(土) 10時～16時  
場所 市総合センター(市役所)展示ホール

- 1階展示ホール(10時～16時)
  - ・社協事業紹介、地区福祉委員会活動紹介コーナー
  - ・ふれあい喫茶、地区のいきいきサロンコーナー
  - ・子どもの遊び(昔遊び)コーナー
  - ・イベントコーナー(ビンゴゲームやクイズラリーもあります!)
- 総合センター前(10時～13時) 模擬店の出店

### 同時開催

#### 福祉と共生のまちづくりを考える 市民のつどい

- 2階多目的ホール(13時～15時30分) 手話通訳あり
  - 13時 オープニング(保育園児の演奏会)
  - 14時 講演会「いのち輝いて～いのちの大切さについて～」  
講師 山本 文子さん(NPO法人いのちの応援舎 元理事長)

講師プロフィール これまで助産師として出産や人工中絶の現場に立ち会ってきた経験をもとに数多くの講演活動をされ、さまざまな場面で学生や保護者に「いのちの尊さ」を伝えてこられました。

### 平成25年度 社協会員募集地区別集計

住民・一般賛助会員会費 (単位:円)

福祉委員会名	地区会費額	福祉委員会名	地区会費額
榎田	155,500	竹の内	488,400
清水	1,035,900	桜台	121,350
北清水	1,509,300	堤	87,400
芥川	278,900	五領	780,433
天神山	481,000	北阿武野	848,870
真上	679,900	西阿武野	314,500
川西	833,198	中阿武野	597,100
磐手	960,339	赤大路	281,150
日吉台	1,043,843	阿武山	199,052
高槻	612,100	富田	411,000
桃園	591,800	寿栄川添	1,050,500
西大冠	393,594	柳川	448,000
若松	273,600	玉川・牧田	746,100
庄所	176,400	津之江	384,450
北大冠	627,950	五百住	393,600
松原	440,350	如是	427,900
大冠	444,200	芝生	325,250
冠	295,900	三箇牧	762,300
南大冠	349,300	計	19,850,429

### 地域が取り組む 自分たちの健康づくり



写真上=理想の食生活をめざしてみんなで学習



写真左=調理室兼談話室の会館を活用しいきいきサロンで料理教室を開催

三箇牧地区福祉委員会

### 点心

ふと気付くと今年も半分が過ぎてしましました。日々の生活に急ぐ事は何も無いのに1週間1か月と纏めるとあつという間に過ぎてしまっています▼「子どもの頃の1年は長いけど、50代は10年が一束になり、60代は更にその束が飛んで行く」と聞いたことがありますが、妙に納得しています▼昔から日本には四季があり、厳しい寒さの次には身にも心にも暖かい春が訪れ南からの桜前線に浮かれて暮らし、賑やかな蝉の声と共に暑い夏を迎え、只ダラダラと何もしたくない日々を過ごしている、いつの間にか日暮れが段々早くなって来ているのに気が付き、黄金色の田圃を見ながら夕方の散歩が楽しみになる。そして又厳しい寒さが・・

▼こんな自然のサイクルが近年なくなってきています。先週雪が降ったのに今週は真夏日とか。やっとなら雨は集中豪雨で土砂崩れを起こし大変といった具合です▼後片付けをしている間に、気が付けば寒さから暑さへ一直線です。心身の準備が追いつかないままに季節だけが変わっていきます。

(魚住)